

[都市建設部 道路管理課 所管]

○地籍調査に要する経費（06010801） 61,540,237 円（47,194,534 円） 決算書 P236

〈国・県：40,950,000 円 一財：20,590,237 円〉

＊特定財源積算根拠

・県負：地籍調査費負担金 40,950,000 円

（目的）

地籍の明確化、測量の簡素化及び公租公課等負担の公平化が図られるとともに、土地の有効利用・合理的利用のための基礎資料となる。

（内容）

・小泉Ⅰ・Ⅱ地区 A=0.90 k m²

内容：H 工程（複図作成）・閲覧

・大谷口Ⅱ・小泉Ⅲ・矢作Ⅰ・大崎Ⅰ地区 A=1.15 k m²

内容：C 工程（三角点設置）・E 工程（一筆地調査）・FⅠ 工程（細部図根測量）・FⅡ1 工程（一筆地測量）

（効果）

地籍調査事業の推進により、測量の簡素化、土地境界・面積等の明確化及び公租公課等負担の公平化が図られた。

○道路維持管理に要する経費（08020101） 285,531,390 円（305,100,013 円） 決算書 P252

〈地方債：149,200,000 円 一財：136,331,390 円〉

＊特定財源積算根拠

・地方債：道路改良事業債 149,200,000 円

（目的）

道路の除草や路面清掃及び道路状況の悪化した箇所の舗装補修等の実施により、良好な道路環境の維持管理に努める。

（内容）

市道の維持管理及び修繕等

・委託料	（雑草除去等委託）	20 件	24,853,620 円
	（側溝清掃委託）	9 件	819,300 円
	（測量委託）	6 件	3,488,890 円
	（廃棄物処分委託）	5 件	924,550 円
・工事請負費	（維持補修工事）	294 件	234,396,750 円
・原材料費	（道路補修資材）		5,954,925 円
・備品購入費	（ミニショベル車両購入）		7,147,800 円
・その他の経費	（需用費、使用料及び賃借料）		7,945,555 円

（効果）

良好な道路環境を保つことができた。

○橋りょう維持に要する経費（08020301） 72,523,000 円（14,768,600 円） 決算書 P256

〈国・県：38,562,000 円 地方債：9,800,000 円 一財：24,161,000 円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：道路メンテナンス事業補助金 38,562,000 円

・地方債：橋りょう改良事業債 9,800,000 円

（目的）

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、効果的な修繕対策を実施し、良好な橋りょう環境の維

持管理に努める。

(内容)

・委託料	(橋りょう・横断歩道橋定期点検委託)	2 件	20,317,000 円
	(橋りょう実施設計等)	3 件	5,654,000 円
・工事請負費	(維持補修工事)	2 件	1,485,000 円
	(砂崎橋撤去工事)	1 件	25,410,000 円
	(寄合橋修繕工事)	1 件	19,657,000 円

(効果)

良好な橋りょう環境を保つことができた。

[都市建設部 道路建設課 所管]

○ 1 級路線道路新設改良に要する経費 (08020201) 63,513,237 円 (32,274,384 円)

決算書 P252

〈一財：63,513,237 円〉

(目的)

坂東市内を結ぶアクセス道路として、より安全な道路交通の確保を図る。

(内容)

道路用地の測量及び買収、改良工事を実施。

・委託料	(不動産鑑定業務委託)	1 路線	88,000 円
	(家屋等補償調査委託)	1 路線	1,826,000 円
	(実施設計業務委託)	2 路線	9,515,000 円
・工事請負費	(市道改良工事)	1 路線	15,983,000 円
・公有財産購入費	(用地購入)	6 件	19,156,015 円
	(電柱移設補償)	東電 2 件	3,909,993 円
・補償補填及び賠償金	(工作物等移転補償)	5 件	7,426,829 円
	(水道管移設補償)	NTT 1 件	5,542,400 円
		1 件	66,000 円

(効果)

交通の利便性の向上等、道路機能を改善することができた。

○ 2 級路線道路新設改良に要する経費 (08020202) 64,690,703 円 (109,532,504 円)

決算書 P254

〈一財：64,690,703 円〉

(目的)

坂東市内を結ぶアクセス道路として、より安全な道路交通の確保を図る。

(内容)

道路用地の測量及び買収、改良工事を実施。

・委託料	(測量委託)	3 路線	2,519,000 円
	(実施設計業務委託)	1 路線	385,000 円
・工事請負費	(市道改良工事)	3 路線	34,353,000 円
・公有財産購入費	(用地購入)	19 件	4,270,192 円
	(用地購入) 繰越分	1 件	11,500 円
・補償補填及び賠償金	(工作物等移転補償)	12 件	15,453,026 円
	(電柱移設補償)	東電 1 件	3,033,885 円
		NTT 2 件	4,665,100 円

(効果)

交通の利便性の向上等、道路機能を改善することができた。

○その他路線道路新設改良に要する経費 (08020203) 345,465,205 円 (649,220,372 円)

決算書 P254

〈国・県：7,720,000 円 地方債：1,800,000 円 その他：4,072,765 円 一財：331,872,440 円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：地方創生道整備推進交付金	4,360,000 円
・国補：社会資本整備総合交付金 (道路改良事業)	1,440,000 円
・国補：社会資本整備総合交付金 (高質空間形成施設整備事業)	1,920,000 円
・地方債：道路新設改良事業債	1,800,000 円
・諸収入：道路工事受託収入	4,072,765 円

(目的)

生活に密着した道路を拡幅整備し、緊急時の車輛の円滑な通過や交通の利便性を図る。

(内容)

道路用地の測量等及び買収、改良工事を実施。

・委託料	(測量委託)	24 路線	36,586,000 円
	(不動産鑑定業務委託)	1 路線	99,000 円
	(家屋等補償調査委託)	6 路線	3,850,000 円
	(実施設計業務委託)	2 路線	2,750,000 円
	(発掘調査委託)	1 路線	6,600,000 円
	(事業認定図書作成委託)	2 路線	2,794,000 円
	(事業認定図書作成委託) 繰越分	1 路線	7,755,000 円
・工事請負費	(市道改良工事)	11 路線	150,145,500 円
	(市道改良工事) 繰越分	3 路線	30,989,000 円
・公有財産購入費	(用地購入)	68 件	36,653,639 円
	(用地購入) 繰越分	12 件	1,417,540 円
・補償補填及び賠償金	(工作物等移転補償)	50 件	37,903,354 円
	(工作物等移転補償) 繰越分	5 件	5,652,130 円
	(電柱移設補償)	東電 8 件	13,078,180 円
		NTT 11 件	6,844,462 円
	(水道管移設補償)	1 件	2,347,400 円

(効果)

交通の利便性の向上等、道路機能を改善することができた。

○三本松中西線事業に要する経費 (08040201) 103,528,822 円 (121,166,347 円) 決算書 P260

〈国・県：55,055,954 円 地方債：40,500,000 円 一財：7,972,868 円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：防災・安全交付金	55,055,954 円
・地方債：都市計画街路事業債	40,500,000 円

(目的)

中心市街地 (辺田地区) においては、東西方向の幹線道路の整備が遅れていることから、朝夕の交通渋滞が激しく、都市機能を著しく低下させている。よって市民の利便性と交通の円滑化を図るため、辺田本町線、辺田上出島線を結ぶ東西軸として整備を図る。

(内容)

道路の設計及び買収、改良工事を実施。

・委託料	(実施設計委託)	1 路線	1, 155, 000 円
・工事請負費	(三本松中西線街路改良工事)	1 路線	46, 568, 500 円
・公有財産購入費	(用地購入) 繰越分	2 件	14, 705, 834 円
・補償補填及び賠償金	(物件移転等補償) 繰越分	2 件	37, 760, 000 円
	(支障物件移転補償)	1 件	2, 376, 400 円
	(水道管移設補償)	1 件	902, 000 円
・その他の経費			61, 088 円

(効果)

辺田地区地区計画の幹線道路として、地区内における交通渋滞の解消が図れる。また、安全で快適な住みよい環境づくりによる人口定着の促進を図ることができる。

[都市建設部 都市整備課 所管]

○地域利便施設整備事業に要する経費 (02010610) 47, 645, 180 円 (64, 727, 480 円)

決算書 P100

〈国・県：12, 082, 400 円 一財：35, 562, 780 円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：官民連携基盤整備推進支援調査費補助金 12, 082, 400 円

(目的)

休憩機能・情報発信機能に加え防災機能を兼ね備えた施設として地域住民をはじめ、道路利用者にも安心して利用できる快適な空間を提供する。

(内容)

・地域利便施設検討委託料	25, 572, 800 円
・スマート I C 検討委託料	18, 700, 000 円
・公有財産購入費	3, 094, 300 円
・その他の経費	278, 080 円

(効果)

地域でつくる個性豊かな賑わいの場として人と物との交流の活性化を図ることができる。

○都市計画事務に要する経費 (08040102) 12, 326, 737 円 (7, 037, 285 円) 決算書 P258

〈国・県：1, 534, 821 円 その他：2, 423, 950 円 一財：8, 367, 966 円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：街路交通調査費補助金	995, 000 円
・県補：被災住宅復興支援事業費補助金	212, 909 円
・県委：県事務処理特例交付金	326, 912 円
・手数料：開発許可等申請手数料	2, 097, 400 円
・手数料：屋外広告物許可申請手数料	306, 750 円
・手数料：各種証明等手数料	19, 800 円

(目的)

都市計画事務の円滑な運営のために必要であるほか、令和元年度に引き続き被災住宅復興支援利子補給を実施する。また、都市計画決定されてから長期未着手となっている都市計画道路について、市の将来像に照らし合わせ、計画の継続、変更、廃止の方向性を判断するための調査を実施する。

(内容)

・都市計画道路再検討委託料	4, 488, 000 円
・都市計画マスタープラン改訂委託料	3, 234, 000 円

・都市計画図閲覧システム更新委託料	3,025,000 円
・都市計画図閲覧システム保守点検委託料	418,000 円
・市有地管理委託料	235,072 円
・被災住宅復興支援利子補給金	212,909 円
・その他の経費	713,756 円

(効果)

被災住宅復興支援利子補給を実施することで、被災者に対して支援を図ることができる。また、都市計画道路を再検討することによって、現状の社会情勢に合せた都市計画決定をすることとなり、まちづくりを効果的に行うことができる。

○耐震対策緊急促進事業に要する経費（08040104） 5,754,360 円（新規事業） 決算書 P260

〈国・県：5,754,000 円 一財：360 円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：耐震対策緊急促進事業補助金（地域の安全確保モデル事業）	5,754,000 円
---------------------------------	-------------

(目的)

地震等によるブロック塀等の倒壊を未然に防ぎ、地域の安全性向上を図ることを目的とする「地域の安全確保モデル事業」を実施する。

(内容)

・ブロック塀等安全点検委託料	5,599,000 円
・普及啓発チラシ作成	85,360 円
・ブロック塀等安全点検協議会委員報酬	70,000 円

(効果)

協議会を設置して、市内全域のブロック塀等の安全点検を実施するとともに、普及啓発チラシを作成して市内に全戸配布を行うことにより、市民の防災意識を高め、ブロック塀等の危険箇所の撤去推進など、地域の安全性向上を図ることができる。

○公園維持管理に要する経費（08040301） 111,312,713 円（118,733,203 円） 決算書 P262

〈国・県：12,240,000 円 その他：598,531 円 一財：98,474,182 円〉

＊特定財源積算根拠

・国補：社会資本整備総合交付金（公園整備事業）	5,340,000 円
・国補：社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化計画策定調査事業）	6,900,000 円
・使用料：行政財産使用料	336,153 円
・使用料：公園使用料	16,900 円
・使用料：幸神平公園テニスコート使用料	37,400 円
・諸収入：電気使用料受入金	208,078 円

(目的)

常に公園内の遊具や施設の維持管理に努める。また、公園施設長寿命化計画の策定及び令和元年度に引き続き、しど谷津公園の整備工事を行い、公園利用者が安全・安心に利用できる環境を整え、より多くの市民の利用を図る。

(内容)

・市公共施設管理公社委託料	16,601,810 円
・都市公園管理委託料	37,350,000 円
・公園施設長寿命化計画策定委託料	18,062,000 円
・しど谷津公園改修工事費	12,683,000 円
・その他の経費	26,615,903 円

(効果)

公園施設の長寿命化計画を策定することにより、施設ごとの管理方針及び対策の予定時期・内容を整理できるため、維持管理コストが平準化された持続可能な公園管理を行うことができる。